

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



新小麦乾燥調製貯蔵施設完成! 竣工式執り行う



● 神事で玉串が奉納されました



● 川上組合長(中央)とともに起動式を行う来賓の方々

JJAとしる(川上和則組合長)は7月3日、平成30年度中山間地域所得向上支援事業を活用し建設を進めていた「小麦乾燥調製貯蔵施設」の完成に伴い、来賓・各関係機関・農協役職員が出席のもと竣工式を執り行いました。

同式では参列者各位より、無事完成したことを祝い玉串が奉納。引き続き、来賓のオホーツク総合振興局の橋本智史局長より祝杯が挙げられた後、武部

島勝三地方参事官より祝辞を頂きました。また、同施設の建設に尽力頂いた北斗工機株・株三共後藤建設に感謝状が贈られました。

その後、当JJA川上組合長をはじめ来賓の方々による起動式が行われ、同施設の竣工式及び起動式を終えました。



● 内覧会では武部衆議院議員(右)も見学されました

この小麦乾燥貯蔵施設の工事は、平成22年サイロ増設工事以来の事業で、

施設運営では、受入・調整日数を短縮することで運営コスト低減を図り、品質では常呂産小麦の高品質維持・確保に繋がると期待されます。

なお、小麦乾燥貯蔵施設の概要として、敷地面積740m²、荷受能力40トン/時、貯留能力480トン、調整設備能力24トン/時、最新の精選機・比重選別機・アミロ選別機を導入し、今度からの受入と調整を開始します。

新旧小麦乾燥調製貯蔵施設空撮

旧施設



新施設



JAといいでは、新型コロナウイルスの影響により、牛乳の消費減少から”牛乳乳製品の消費拡大”を図るため、各方面に協力を呼びかけており、これを機会に常呂町民の皆様にたくさん牛乳を飲んで頂こうと無料配布を行いました。

配布は町内会協議会のご理解とご協力を得て実施される

こととなり、JA会議室で同協議会の橋勝俊会長に目録を贈呈しました。

長は「町の人に牛乳を飲んで少しでも元気になつてもらいたい。牛乳とゼンザイを混ぜて作った牛乳寒天も美味しいので是非試してもらいたい」と述べました。

尚、配布は町内会会長のご協力により、19町内会全てに6月26日までの間で配布されました。

常呂町二ノンニク耕作者部会（山内英之部会長）は6月29日、にんにくの現地研修会を開きました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、部会員をはじめ関係機関から20人が参加し、日吉地区・福山地区・富丘地区・岐阜地区的全4圃場を視察。

最後に視察した岐阜地区の圃場では、当JAの金澤和美常農推進室長より、にんにくウイルスフリー関係の試験概要説明のほか、ウイルスの種類についてなどの講習会が行われました。

参加した部会員は「ウイルスについて詳しく知ることができ、よい勉強になった」と話しました。

常呂自治区の町内会へ ～牛乳無料配布～



● 橋会長(左)へ目録が手渡されました

JA会議室で同協議会の橋勝俊会長に目録を贈呈しました。また、牛乳の配布と合わせて、町民のJA事業利用に感謝し「ぜんざい」を町内会員の皆さんに配布しました。



高品質な にんにく出荷に向け ＝常呂町二ノンニク耕作者部会＝

常呂町二ノンニク耕作者部会は7月9日、JA会議室で「令和2年度産にんにく出荷協議会」を開き、部会員10人が出席しました。



上：開会挨拶をする山内部会長
下：議案審議を行う部会員の皆さん

現地研修でにんにくウイルスについて学ぶ



● 参加者は熱心に金澤室長の話を聞いていました

出来秋への期待寄せ 出荷協議会開かれる

—常呂町漣原馬鈴薯部会—

常呂町漣原馬鈴薯部会（田房和彦部会長）は7月13日、JA会議室で役員9人、オブザーバーとして林孝広理事が出席し「令和2年度常呂町漣原馬鈴薯部会出荷協議会」を開きました。

議案第1号から議案第6号まで慎重審議の結果、全議案とも原案通り承認されました。

議案第1号から議案第6号まで慎重審議の結果、全議案とも原案通り承認されました。

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修=JCA(日本協同組合連携機構)



すべての人に健康と福祉を

世界では毎年500万人を超す子どもたちが5歳の誕生日を迎られずに命を落としていることなどを背景に、SDGs(エスディージーズ、持続可能な開発目標)では、「すべての人に健康と福祉を」を目標の一つに掲げ、「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」ことを目指しています。

JAグループでは、組合員・地域住民の健康や福祉に配慮した取り組みを展開しています。厚生連病院は農村地域の医療の確保に努めている他、JAはデイサービスを開設したり、歯科医のいない島しょ部で訪問歯科診療をしたりしています。高齢化社会において組合員や地域住民が健康に暮らせるよう、健康寿命100歳を目指した介護予防運動やウォーキングも定期的に開催。子育て支援の取り組みもあり、乳幼児を抱えた母親の不安や悩みの解消、リフレッシュを目的として、母親と子どもの交流の場を設けています。

SDGsに関連する主な取り組み

信州まるごと健康チャレンジ(長野)

JAグループや生協など県内の協同組合が連携し、大学などの協力を得て、県民の健康づくりを目的にしたプロジェクト「信州まるごと健康チャレンジ」を実施。参加者は減塩やバランスの良い食事、運動などに取り組み、健康寿命を伸ばすことを目指しています。



協同組合の地域共生フォーラム(JCA)

JCAは2019年9月、「協同組合の地域共生フォーラム」を開催しました。医療・福祉に関わる協同組合の役職員を中心に約250人が参加し、地域の実情に合わせて医療・福祉を一体的に地域住民へ提供する方法や協同組合の連携について議論を深めました。

パネルディスカッションや分散会でのJAグループの報告

JA愛知厚生連 足助病院	「病院を拠点とした地域コミュニティー再生の取り組み」
JA広島厚生連・ 吉田総合病院	「地域の基幹病院として、行政と一緒に地域包括ケアの取り組み」
ジェイエー長野会	「県域で創る社福と厚生連、単協の協同・福祉事業」

JCAホームページ等から作成

 耕そう、大地と地域のみらい。

JAところが、5月上旬よりジャガイモシステムセンチュウ拡散防止対策として取り組んでいたスチールコンテナの洗浄作業が終了しました。

これに伴い玉葱選別工場では6月22日～25日の4日間で玉葱用コンテナ17、228基、29日に種馬鈴薯用コンテナ608基を配布。また、7月7日・8日には、にんにく用コンテナ107基を、21日・22日には、加工馬鈴薯用コンテナ729基を配布しました。



洗浄作業終了に 伴い鉄コン配布



上:昨年就農した大友雅也さん(左)、茂己さん(父)より固定の仕方を学びます

下:にんにく鉄コン配布はあいにくの天気の中、行われました

JAところ青年部(安藤貴彦部長)は6月29日～7月10までの期間、早取肥料の共同自己引取を実施。肥料の受入れやパートへの積替え作業などを行い、各生産者への自己引取を行いました。

この事業は、青年部の肥料推進活動の一環として昭和60年から行われている歴史ある取り組みです。

青年部各支部単位で行い、総重量2,887tもの肥料が各戸へ引き取られました。



生産者自らが肥料を引取りに訪れました

早取肥料 共同自己引取 —JAところ青年部—

JAコネクト はじまります！

JAコネクトとは、FAXに代わる新しい情報伝達手段で、皆様がお持ちのスマートフォンにJAからの情報が送信されます。

営農に関わるご家族や、女性部・青年部活動を行っているご家族の方も利用できます。

利用開始には管理課へのお申し込みが必要です。



JAところホームページ 組合員専用ページも ご活用ください

皆様へのお知らせの他、営農技術情報なども掲載しています。

ご家族の皆様で、ぜひご覧ください。

なお、閲覧に必要なパスワードをお忘れの場合は、管理課へお問い合わせください。

J A バンク アプリ

アプリの4つの特徴

1 簡単登録

キャッシュカードがあれば
すぐに利用開始可能！

3 明細の照会がラクラク

アプリをひらけば入出金の明細がすぐに確認できる！

QRコードを
チェック→



2 口座残高をチェック

口座残高を好きな時に
アプリでチェック！！

4 ネットバンクへ 手軽にアクセス

アプリのサービス画面から
ネットバンクにアクセス可能！

詳しくはJAところ
窓口までお越しください。
お待ちしております。



第5回理事会報告 <6月19日開催>

- ◆情報システム運用管理規程の一部改正について
- ◆職制規程の一部改正について
- ◆令和元年産原料てん菜共同計算について

〈報告事項〉

- ◆マネロンガイドラインとギャップ分析結果の報告について
- ◆JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」について
- ◆無形固定資産の取得について（計画外 100万円未満 税別）
- ◆6月5日 降雹被害報告について
- ◆組合員の異動について
- ◆牛乳の町内会への贈呈について
- ◆常呂町産業振興公社決算報告について
- ◆農業委員会報告について



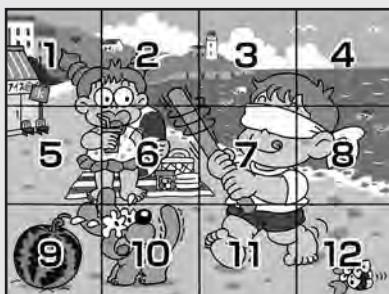
行事予定表

8月1日(土)～8月31日(月)

8月 1日(土)	聖徳太子奉賛会	8月16日(日)	お盆休み
8月10日(月)	山の日	8月21日(金)	第7回定例理事会
8月15日(土)	お盆休み・閉組日	8月23日(日)	農休日

まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、金鳥の渦巻3種の香り・虫よけスプレーのセットをプレゼントします。

先月の当選者・解答

7月号のクロスワードパズルの答えは「イチジク」でした。
抽選の結果、次の方が当選しました。
おめでとうございます。

今橋 正弘さん (福山) ※ () 内は地区名です。

読者の声

★常呂町についてのクロスワードパズルに挑戦してみたい！

(匿名希望)

★今回のクロスワードは少し難しかったので易しい問題を出してほしい。

(匿名希望)



● 晴天の中、行われました

常呂町スマート農業研究会（今橋博行会長）は7月3日、JAとこころ玉葱選別工場裏敷地で自動操舵システムについての組合員同士の情報交換会を行いました。

近年、当JAの組合員で自動操舵システムの導入が進んでいますが、細かな設定や調整ができるおらず、装置の能力を十分に發揮できない状態で使用している組合員も多かつたことから、組合員同士の情報交換の場として実施し、

情報交換会では、主要メーカーのトヨコソシとトリンブル社の2機種を用いて実施。同システムが装備された3台のトラクターを実際に走行させ、新規導入者に細かな設定や調整方法を熟練の組合員がアドバイスしました。

参加した農家からは「普段1人で作業を行うから、正しく使えているのかがわからなかった。こういう情報交換ができる機会があるのはありがたい」と話しました。

主催した今橋会長は「使いこなせば農業にとって非常に効率的な作業ができる。冬には座学での講習会も開催していきたい」と意気込みを語りました。

40人以上が参加しました。情報交換会では、主要メーカーのトヨコソシとトリンブル社の2機種を用いて実施。同システムが装備された3台のトラクターを実際に走行させ、新規導入者に細かな設定や調整方法を熟練の組合員がアドバイスしました。

参加した農家からは「普段1人で作業を行うから、正しく使えているのかがわからなかった。こういう情報交換ができる機会があるのはありがたい」と話しました。

主催した今橋会長は「使いこなせば農業にとって非常に効率的な作業ができる。冬には座学での講習会も開催していきたい」と意気込みを語りました。



● ドローン撮影では自動操舵システムで真っ直ぐ走行しているのがわかります

自動操舵システムについて 組合員同士で情報交換

～常呂町スマート農業研究会～

JJAとJN（川上和則組合長）は7月20日、JJA会議室で令和2年度に新規就農した4人に対し新規就農者激励式を行いました。

当JA川上組合長をはじめ北見市須藤勇一常呂自治区長、網走

農業改良普及センター松浦準次長に出席頂き、新規就農者の皆さんへ今後の活躍を期待する激励の言葉を賜りました。

また、北海道農業・農村を担う一員として、新しく農業に意欲をもつて取り組む青年に

対し、JJA北海道グループ五連（中央会、ホクレン、共信連、厚生連、共済連）会長連盟の激励状と記念品が贈呈され、川上組合長から一人ひとりに激励状が手渡されました。

農業を担う一員として 活躍に期待

～新規就農者激励式～

JAとJN（川上和則組合長）は7月20日、JJA会議室で令和2年度に新規就農した4人に対し新規就農者激励式を行いました。

JJAとJN（川上和則組合長）は7月20日、JJA会議室で令和2年度に新規就農した4人に対し新規就農者激励式を行いました。

当JA川上組合長をはじめ北見市須藤勇一常呂自治区長、網走

農業改良普及センター松浦準次長に出席頂き、新規就農者の皆さんへ今後の活躍を期待する激励の言葉を賜りました。

また、北海道農業・農村を担う一員として、新しく農業に意欲をもつて取り組む青年に

対し、JJA北海道グループ五連（中央会、ホクレン、共信連、厚生連、共済連）会長連盟の激励状と記念品が贈呈され、川上組合長から一人ひとりに激励状が手渡されました。



● 後列左から：田渕収一管理部長・松浦次長・須藤常呂自治区長・石山茂実常務・今橋剛参事・築紫洋平経済部長・武田常農部長
前列左から：内藤誠さん・那須悠太さん・川上組合長・高橋知里さん・石澤健さん

次世代を担う 若者たち

ところピンクにんにくの収穫作業を行う小野寺勇太さん



今月の表紙は、福山地区の小野寺勇太さん（25）です。ところピンクにんにくの収穫作業を行っているところを取材させていただきました。

撮影前にこれから抱負を聞くと「まだ就農して3年目で、早く一人前になって常呂町全体が活発になるように自分も活躍していきたい」と話し、常呂町農業発展へ向けての意気込みを聞くことができました。

収穫作業中にも関わらず取材、撮影にご協力いただきましてありがとうございました。

編集後記

- 夏がやってきましたね。皆さん熱中症対策は万全ですか？ 小まめに水分補給や休憩など体調の変化には気を付けてください！ また、収穫作業も始まりましたね。農作業事故にも気を付けましょう。
- ここだけの話、表紙撮影では辺りがにんにくの香りに包まれていたので「にんにく良い香りだね、食べたいね」と広報担当者で話しながらの撮影となっていました（笑）

《営農企画課：広報担当》